

日本学校教育相談学会 研修カリキュラム受講記録 (研修カリキュラム一覧)

注1 [テキスト番号] は、「研修テキスト3分冊の目次」に付けられている番号です。

◎印は必修，○印は選択です。

注2 (認定申請の研修分野) の欄についている*印は、認定申請に必要な研修を示しています。

学校カウンセラーの認定申請に必要な研修は、下記のⅠ・Ⅱ・Ⅲの各分野(120分程度の研修を8種類以上)です。

Ⅰ 学校教育相談に関する理論 Ⅱ 心理臨床に関する理論 Ⅲ 学校教育相談の技法にする理論と演習

支部名	
会員番号	
氏名	

番号	科目	科目名	番号 テキスト	研修内容	キーワード	共通	発展	専門	認定申請の 研修分野			受講記録			
									Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	年月日	研修会名・テーマ名		
Ⅰ	学校教育 相談概論		1	学校教育相談の 定義と歴史	学校教育相談の定義，統合説，発達3 領域と身につけたい5領域，学校教育相 談の3つの機能，学校教育相談の27部面， 学校教育相談の歴史	◎			*						
			2	学習指導と学校 教育相談	学習指導，知識基盤社会，適応支援，知 識の獲得，メタ認知，学習意欲，増大的 な知能観，発達の最近接領域，フロー体 験，協同学習，授業研究会	◎			*						
			3	生徒指導と学校 教育相談	生徒指導提要，個別発達援助，成長を促 す指導，予防的な指導，課題解決的な指 導，ガイダンスカリキュラム，ケースマ ネジメント，チーム援助，育てる教育相 談	◎			*						
			36	キャリア的発達 と学校教育相談	キャリア教育，キャリア的発達，スクー ルカウンセリング，コンピテンシー，社 会人基礎力，4領域8能力，基礎的・汎 用的能力		◎		*						
			50	学校教育相談と 教育施策	教育基本法など学校教育にかかわる法律 及び通達，学習指導要領，幼稚園教育要 領，保育所保育指針，中央教育審議会や 学校教育にかかわる委員会及び協力者会 議など，スクールカウンセラー制度			◎	*						
Ⅱ	カウンセリ ングの原理		4	カウンセリング の理論と実際	カウンセリング理論， カウンセラー，クライアント，精神分析 的カウンセリング，認知・行動的カウ ンセリング，人間(来談者)中心のカウ ンセリング	◎				*	*				

科目		番号 テキスト	研修内容	キーワード	共通	発展	専門	認定申請の 研修分野			受講記録	
番号	科目名							I	II	III	年月日	研修会名・テーマ名
II	カウンセリングの原理	51	理念, 倫理, 関連領域	慈悲・慈愛, 子どもを最優先, 倫理規定, 個人情報保護法, 人権の尊重, 守秘義務, 集団による守秘義務, 臨床心理学, カウンセリング心理学, コミュニティ心理学, Bio-Psycho-Socio (生物学的-心理的-社会的), 多職種連携, コンサルテーション			◎		*	*		
III	発達と発達課題	5	子どもの理解と指導	自己理解, 自己受容, 自己指導, 共感的理解, 客観的理解	◎				*	*		
		37	子どもの発達と発達課題	発達段階, 発達課題, 乳児期, 幼児期, 児童期, 青年期, 成人期, エリクソン, ハヴィガースト, ピアジェ, コールバーグ		◎				*		
IV	アセスメント	38	学校教育相談アセスメント概論	アセスメント, 情報収集, チーム支援, ケース会議, 行動観察, 検査, 発達障害的要因, 心理環境的要因		◎			*		*	
		52	心理検査の理論と実際	心理検査の効用と限界, 心理検査実施の留意点, 指導に活かす検査, 心理検査の活用, 他機関への依頼の配慮			◎			*	*	
		53	発達障害アセスメント	発達障害, LD, ADHD, PDD, 高機能自閉症, アスペルガー症候群			◎			*	*	
		54	精神医学の基礎	DSM, 病態水準, 精神病, パーソナリティ障害, 神経症, てんかん, 発達障害, 心身症, 睡眠障害, PTSD, 子どもの病理, 薬, 病院との連携			◎				*	
V	学校教育相談の研究	55	リサーチの方法	リサーチ, 学校教育相談に関する実践研究, エビデンスベースト, 構成概念, データ収集, 従属変数, 独立変数, 信頼性, 妥当性, サンプリング, 文献研究, 事例研究, 調査研究, 実験研究, データ処理			○		*		*	
		56	統計分析の基礎	エビデンス, 記述統計, 推測統計, 多変量解析, 分析ツール, R			○		*			
VI	言語的アプローチ	15	来談者中心カウンセリング	自己一致, 受容, 共感的理解, フォーカシング, プリセラピー	◎3つ以上 選択				*			

科目		番号 テキスト	研修内容	キーワード	共通	発展	専門	認定申請の 研修分野			受講記録			
番号	科目名							I	II	III	年月日	研修会名・テーマ名		
VI	言語的 アプローチ	16	認知・行動カウンセリング	行動療法, 認知療法, 学習理論, ゴールセッティング, カウンセリング過程, ホームワーク, 自動思考, 認知の歪み, 認知再構成法, 問題解決法, エビデンスベースト	◎	3	つ	以上	選	択		*		
		17	精神分析的カウンセリング	意識, 無意識, 自我, 超自我, エス, 口愛期, 肛門期, 男根期, 潜伏期, 性器期, 固着, 退行, 自我の防衛機制, 「間違い」行為, 夢, 自由連想, 洞察, 自己分析								*		
		18	ユング心理学	分析心理学, 個人的無意識, 普遍的無意識, タイプ論, 向性検査, コンプレックス, 元型, アニマ, アニムス, グレートマザー, 補償理論, 共時性, 布置, 個性化, イメージ, 拡充法								*		
		19	論理療法	説得療法, 論理実証主義, 簡便法, イラショナルビリーフ (非論理的ビリーフ, iB), ABC 理論								*		
		20	交流分析	自我状態, ストローク, 交流分析, ゲーム分析, 脚本分析, エゴグラム, 人生態度								*		
		21	キャリアガイダンス	キャリアガイダンス, カリキュラム, キャリア教育, キャリアガイダンス&カウンセリング, 育てるカウンセリング, キャリア SGE							*	*		
		22	ブリーフカウンセリング	解決志向アプローチ, 外在化, リソース								*		
		23	アドラー心理学	アドラー心理学, 共同体感覚, ライフタスク, 目的論, 勇気づけ, 相互尊敬と責任, 所属欲求								*		
		24	内観法	内観, 内観三項目, 集中内観と分散内観, 内観原法と内観変法								*		
VII	非言語的 アプローチ	6	リラクセーション	リラクセーション, 呼吸法, 自律訓練法, 筋弛緩法, ストレスコーピング, イメージトレーニング	◎					*	*			

科目		番号 テキスト	研修内容	キーワード	共通	発展	専門	認定申請の 研修分野			受講記録	
番号	科目名							I	II	III	年月日	研修会名・テーマ名
VII	非言語的ア プローチ	57	遊戯療法	治療的機能, 治療的關係, 意識と無意識, 受容, 洞察, 制限			○		*	*		
		58	箱庭療法	遊戯療法, 非言語的表現, 守り, 退行, 寄り添う態度			○		*	*		
		39	コラージュ療法	遊戯療法, 非言語的表現, 容易, 弱い抵抗, 解釈不要		○			*	*		
VIII	個別面接	7	面接の基礎技法	カウンセリング・マインド, 面接の場の設定, 受理面接, 反射・反映の技法, ラポート, 閉ざされた質問, 開かれた質問, 沈黙への対応, 行動目標, スーパービジョン	◎					*		
		40	相談面接演習	抵抗, 感情転移, 面接記録, 逐語録, ミニ・カウンセリング, 呼び出し相談, チャンス相談, 出前相談, 電話相談, メール相談, 三者面談, 親の会, グループカウンセリング, トラブルの仲裁, 折衷主義		◎				*		
		59	マイクロカウ ンセリング	マイクロカウンセリング, カウンセリングの基本モデル(メタモデル), コミュニケーション技法の階層化, 面接の構造化, 意図性, サイコエデュケーション(心理教育)のツール, カウンセリング訓練の体系的方法			○		*	*		
IX	事例研究・ コンサルテ ーション・ スーパービ ジョン	8	事例研究の理論 と演習(共通)	共通要素と個別要素, ヒストリカル・スタディ, インシデント・スタディ, インシデント・プロセス法	◎			*		*		
		41	事例研究の理論 と演習(発展)	いじめ, リハーサル, 母子並行面接, 担任との連携, 面接構造		◎				*		
		60	事例研究の理論 と演習(専門)	境界性人格障害, 不登校, 母子関係の修復, アセスメント, 相談係の役割			◎			*		
		61	コンサルテー ションとスー パービジ ョン	コンサルテーション, 学校コンサルテーション, コミュニティー心理学, スーパービジョン			◎	*		*		

科目		番号 テキスト	研修内容	キーワード	共通	発展	専門	認定申請の 研修分野			受講記録		
番号	科目名							I	II	III	年月日	研修会名・テーマ名	
X	心の発達支援	9	構成的グループ エンカウンター	自己発見, 自己開示, 自己成長, 集団の 教育力, 開発的教育相談	◎					*			
		42	グループアプロ ーチ	グループの紹介, 歴史, グループ・ダイ ナミクス理論, スペシフィック・エンカ ウンター		○					*		
		43	心理教育	心の健康, 発達課題, 社会性, 個と集 団, 自己理解, 自己効力感, 自律, 主体 性, 道徳性, マナー, ルール		○		*		*			
		25	ロールプレイン グの理論と実際	モレノ, 対人関係上の洞察力, 問題解決 能力, 5つの要素, 技法, 自己理解, ロールテイキング, ロールプレイング, い じめ, 自発性の涵養, 可能性	◎1つ以上選 択						*		
		26	ソーシャルスキ ルトレーニング の理論と実際	ソーシャルスキル, ソーシャルスキル教 育, 言語的教示, モデリング, 行動リハー サル, ロールプレイ, フィードバック, 定着化,							*		
		27	アサーション・ ト レーニング の理 論と実際	アサーション・トレーニング, 自己信頼, 相互信頼, 自尊感情, 他者尊重, アサー ティブな考え方, DESC法, 話す, 聴く							*		
		28	ピア・サポート の基礎	ピア・サポート, ピア・サポートの歴史, ピア・サポートの全体構造, トレーニン グの構造と内容, コミュニケーション, 問題解決のステップ, 対立の解消, プレ ンストーミング, 学校での立ち上げ, 教 師のスーパービジョン, 教育課程との関 連, 指導者の養成		*		*					
		29	ピア・サポート の応用	ピア・サポート, ピア・サポーター, ト レーニング, 自己理解, 他者理解, 自尊 感情, 自己有用感, 対立解消, 認知・行 動・感情, 相互コミュニケーション, サ ポート活動							*		
X I	特別支援教 育	10	発達障害のある 子どもの理解と 支援	特別支援教育, 発達障害, 教育的ニーズ, 学習面の支援, 対人関係面の支援, 行動 面の支援, 実態把握		◎			*		*		

科目		番号 テキスト	研修内容	キーワード	共通	発展	専門	認定申請の 研修分野			受講記録		
番号	科目名							I	II	III	年月日	研修会名・テーマ名	
X I	特別支援教育	44	特別支援教育における学校教育相談の役割と意義	二次障害, インクルージョン, 授業における配慮, ルールづくり, ソーシャルスキルトレーニング, 保護者への支援				*		*			
		62	特別支援教育と個別対応	特別支援教育コーディネーター, 校内委員会, 個別の教育支援計画, 個別の指導計画, アセスメント				*		*			
X II	問題行動への対応	30	非行の理解と対応	少年非行, 少年法, 犯罪少年, 触法少年, 虞犯少年, 家庭裁判所, 保護処分, 懲戒, 出席停止措置, サポートチーム, 関係機関, 非行防止教育, 非行防止教室, 規律指導	◎ 1つ以上選択			*	*				
		31	いじめの理解と対応	いじめの定義, いじめ問題への介入視点, 心的外傷, ヴァルネラビリティ, ピア・プレッシャー, 心の回復, 修復的正義				*	*				
		32	不登校の理解と対応	不登校, 登校刺激, 居場所, 予後, 校内体制				*	*				
X III	学校教育相談に基づいた学校・園づくり	11	保護者との連携	家庭の役割(社会化機能・安定化機能), 家庭の教育力の低下, 家庭と学校の連携・協働と共同・協同, 家庭と学校のパートナーシップ, 構成的グループエンカウンター, 保護者へのリスペクト, グラッサーの現実療法, 3つのきく(聴く, 聞く, 訊く), 保護者クレーム問題, 心理的事実の受容, 面接の3原則, 危機管理さしすせそ				*					
		45	学校教育相談が機能する組織	組織づくり, 情報共有, ケース会議, マネジメント, 学校教育相談組織定着の発達段階				*					
		63	学校教育相談の基本理念の普及	予防的・開発的なカウンセリング, カリキュラムの教育課程への位置付け, 授業型の生徒指導・教育相談, 社会的スキル, 社会性を育てるスキル教育				*					

科目		番号 テキスト	研修内容	キーワード	共通	発展	専門	認定申請の 研修分野			受講記録		
番号	科目名							I	II	III	年月日	研修会名・テーマ名	
X III	学校教育相談に基づいた学校・園づくり	12	学級経営と学校教育相談	受容, 共感, アセスメント, 個人面接, グループ面接, グループワーク, 遊び, 発達課題, 社会性の発達, チャムシップ, 自己中心性の克服, エビデンス効果, 学級経営, 学級集団と発達課題の達成, 学級集団のダイナミズム, 学級担任の役割, 親からの精神的離脱, コミュニティ, 中1ギャップ, 心理教育プログラム, 家庭との連携	◎			*					
		33	学級担任が行う学校教育相談	学級活動, 「受容・共感」と「要求・指導」, つながり, 自己肯定感, 個別面接, グループアプローチ, 保護者支援, 支援ネットワーク	◎1つ以上選択			*		*			
		34	人間関係の深め方の実際	カウンセリング・マインド, 受容と共感, 自己理解・他者理解, 自己有用感, 構成的グループ・エンカウンター, グループ・カウンセリング				*		*			
		35	危機管理と危機対応	危機管理, 危機対応, 危機カウンセリング, CSI, PTSD, 危機対応チーム				*	*				
		46	豊かな授業を創造する教育相談的アプローチ	協同学習(協同教育), 認知の向上と態度の向上の同時学習, 互惠的相互学習, 機能的学習環境, メタ認知, ラウンド・ロビン, バズ学習(ジクソー法)	◎			*		*			
		47	相談担当者の役割	相談担当者の役割, 教育相談組織, 相談室の管理・運営, 管理職・他の分掌との連携, 広報活動, スクールカウンセラー等との連携, 専門機関との連携,	◎			*					
		48	リソースの活用と連携	本人のリソース, 校・園内リソース, 校・園外リソース, 教育相談コーディネーター, キーパーソン, 情報の共有, サポートチーム, ネットワーク	◎			*		*			
		64	ケースマネジメントとコーディネーション	ケースマネジメント, ケース・フォーミュレーション, コーディネーション, アセスメント, コラボレーション, 学校コミュニティ, アウトソーシング, リエゾン			◎		*	*			

科目		番号 テキスト	研修内容	キーワード	共通	発展	専門	認定申請の 研修分野			受講記録		
番号	科目名							I	II	III	年月日	研修会名・テーマ名	
X III	学校教育相談に基づいた学校・園づくり	13	養護教諭が行う学校教育相談	養護教諭の職務、保健室の経営、管理職への報告、教職員との協働、保護者の支援、専門機関との連携	○			*					
		14	保育者が行う学校教育相談	心身の発達、子ども理解、発達障害の理解、社会性、遊び、子育て支援	○			*					
		49	管理職が行う学校教育相談	園・学校経営と教育相談の関係、教師の資質・意欲、保護者・地域対応、教育相談組織、養護教諭の活用、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー、専門機関、地域の人的リソース			○	*					